（様式１）

平成 24 年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） １２５	**提案機関名**	全農神奈川県本部　農産部
要望問題名　１等米比率向上に向けた品種や生産方法の研究（継続）		
要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）　】 神奈川県の奨励品種であるキヌヒカリを中心に、１等米比率（全農集荷の２１年産水稲うるち米３４％）が低いのが継続課題である。神奈川県の気候や土地に合う品種の導入や生産方法の研究を今後も続けていただきたい。		
解決希望年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内	
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター　②畜産技術センター　③水産技術センター ④自然環境保全センター	
備　考		

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	**担当部所**	野菜作物研究部
対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可		
試験研究課題名　（①、②、④の場合）			
対応の内容等 キヌヒカリは良食味であることから県内では広く作付けられておりますが、近年、出穂期以降の高温により未熟粒などが発生しやすい気象条件が続いており、等級低下の一因となっております。そこでキヌヒカリと同程度の熟期で高温の影響を受けにくい良食味品種として「つや姫」及び「はるみ（湘南６号）」を候補に試験を進めると共に、栽培管理についても普及部署と連携し支援いたします。			
解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内		
備　考			